

日頃より私、渡辺ふじおの議会活動に、ご理解ご支援を頂き心より感謝申し上げます。東日本大震災から3年が経ちました。今なお東北の復興は道半ばであります。また、妻の実家のある福島県の原発被害地域は目処すら立たないまま避難生活を強いられています。政府には復興を加速させ、一日も早く被災者の安穏な日々が取り戻せるよう被災者家族のいる立場として、微力ではありますが国に働きかけ続けていきたいと思っております。また、杉並区においても首都直下型地震が想定される中、震災以降、様々な取組みを行なってまいりましたが、地域の防災力を更に高め区民の皆さまに安心して暮らしていただけるよう区と力を合わせ、より高度な防災対策を進めていきます。



UR 荻窪団地跡地に特養ホーム



超高齢社会を迎え、区としても様々な高齢者対策を加速させていく方針を固めました。特に待機者が増え続ける特別養護老人ホームの増設は急務であり、今後1000人分の施設増設に向け取り組んでいます。区内での用地確保が難しい中、UR 荻窪団地跡地北側に、地域からも強い要望を頂いていた念願の特養ホームの建設が決定しました。来年3月に着工、平成28年5月開設予定となっています。これからは在宅支援を強化するため、地域包括ケアを強力に推進してまいります。

阿佐ヶ谷アニメストリートがオープン

3月末、JR 阿佐ヶ谷駅と高円寺駅間の高架下に、15店舗の専門店が軒を連ねた日本初のアニメ商店街が誕生しました。またひとつ、アニメの振興に取組む杉並区の新たな名所が加わりました。現在、地元商店会との連携を進めています。区のアニメ振興のシンボルとして、また地域活性化の起爆剤として、まちづくりに活用してまいります。



浸水被害調査実施

毎年のように浸水被害が発生している善福寺川沿い荻窪周辺地域の被害状況は、これまで詳細な調査が行なわれていませんでした。そこで、河川及び下水道を管理する東京都に対し、水害対策を推進させるため、詳細な被害状況を把握する必要があると訴えてきました。そして昨年、荻窪2丁目から4丁目地域を区職員が戸別訪問し、聞き取り調査をおこないました。都はこの結果を受け、特に内水氾濫被害の多発する地域に、貯留施設の設置を具体化させていくことを決めました。



成田東地域に認可保育園建設決定

区は待機児解消を目指して保育施設の設置を進めていますが、成田東地域においては、阿佐ヶ谷住宅の建替えによる児童の増加が見込まれることから、新たに4丁目に用地を取得しました。当面は阿佐ヶ谷南保育園の建替えによる仮園舎となりますが、2年後に開設を予定しています。